

# 都市再生整備計画(第6回変更)

しょうなんだいにしちく  
湘南台西地区

かながわ ふじさわし  
神奈川県 藤沢市

平成22年2月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	神奈川県	市町村名	藤沢市	地区名	湘南台西地区	面積	560 ha
計画期間	平成 3 年度 ~ 平成 32 年度	交付期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度				

目標 『誰もが安心して快適に暮らし・働ける都市環境の創出』

目標1	『子育てにやさしく・誰もが安心・快適なまちづくり』
目標2	『地区内の交通移動性の強化』
目標3	『誰もが安心・快適で暮らしやすい市街地の形成』

目標設定の根拠

**まちづくりの経緯及び現況**

- 当地区では昭和30年後半に大規模工場の進出や急速な首都圏の都市化に対処するため、職住近接の地域形成とスプロール市街地の防止を目的に区画整理事業を昭和38年から段階的に進めてきました。
- 第一弾に着手した地区東側の湘南台駅(昭和41年開設)周辺整備は昭和58年に完了し、当市北部地域の都市拠点形成されるとともに良好な住宅地が供給されました。
- 湘南台駅は、急行停車や平成11年には横浜市営地下鉄などが乗り入れ利便性が向上していますが、駅利用者の急増により、駅を発着するバス交通の容量不足や定時性確保が困難な状況になっています。
- また、交通利便性の向上に伴う人口流入や企業遊休地への大型マンション建設により、子育て世代の流入が特に進んでいます。反面、早くから人口定着が進んだ地域でも高齢化も同時に進んでいます。
- 一方で、地区西側では基盤整備の遅れから防災性も脆弱な市街地が形成されるに至っており、慢性的な交通渋滞の発生や生活道路への通過交通の流入による生活環境の悪化が浮き彫りになっています。
- 都市再生整備計画の策定にあたり、市民と協働によるまちづくりのためにスタートした「くらしまちづくり会議」の意見・提案をもとに、庁内横断的組織で計画内容や進め方について協議、検討をおこないました。

**課題**

- 湘南台駅周辺では急速に流入する子育て世帯に対処するための施設が不足していることから、子育て支援施設の充実が求められています。
- バリアフリー化など駅周辺部の環境改善や駅前広場の効率的な利用とバス交通の輸送力の増強・走行環境の改善が急務となっています。
- 交通網が機能していないことによる慢性的な交通渋滞や自由な交流・連携の弊害を解消するための根本的な対策として、藤沢厚木線などの都市計画道路の整備が急務となっています。
- 地区西側ではスプロールした市街地の改善のため土地区画整理事業を実施することで、良好な生活環境の創出による定住意欲の向上や工場の操業環境の改善を図ることが緊急的な課題となっています。

**将来ビジョン(中長期)**

『子どもたちをはじめ誰もが安心・活き活きと暮らし・働ける生活環境のなかで、いつまでも住み続けたい魅力あふれるまち(生涯都市)』

- ふじさわ総合計画では、湘南台駅周辺は都市拠点の機能強化と活性化を図り、地区西側は都市間、地区間を連絡する交通体系(主要幹線道路)の整備が位置づけられています。
- 藤沢市都市マスタープランでは、都市拠点地区における機能強化と活性化、既存の産業集積を基盤とした産業の活性化を促進し、主要幹線道路を整備する地区に位置づけられています。
- 湘南台駅周辺では、交通バリアフリー法に基づく「藤沢市移動円滑化基本構想」を策定し、バリアフリー化を進めています。また、大都市法の重点供給地域として良好な住宅、宅地の供給を促進すべき地区に位置づけられています。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
子育て支援・子ども文化施設の利用者数	人/年	子育て支援・子ども文化拠点(湘南台文化センター(こども館))を利用する人数	子育て支援施設の機能強化等により、利用者数1万人増を目指し、子育て・子ども文化拠点としての認知を得る。それによって、子育てにやさしいまちづくりを進める。	145,000	平成16年度	160,000	平成21年度
地区移動時間の短縮割合	%	地区内での車輛移動時間に要する時間の割合	交通網の未完成による交通渋滞が大きな問題であるため、地区内の車輛移動時間の短縮を目指す。秋葉台公園前～葛原交差点間を指標とし4割の時間短縮を見込む。	100	平成16年度	60	平成21年度
生活環境の改善割合	%	スプロール市街地の解消面積割合	地区西側のスプロール市街地のきょうあい道路・生活基盤の不備が大きな問題になっていることに対して、その約2割の解消を目指す。	2	平成16年度	20	平成21年度

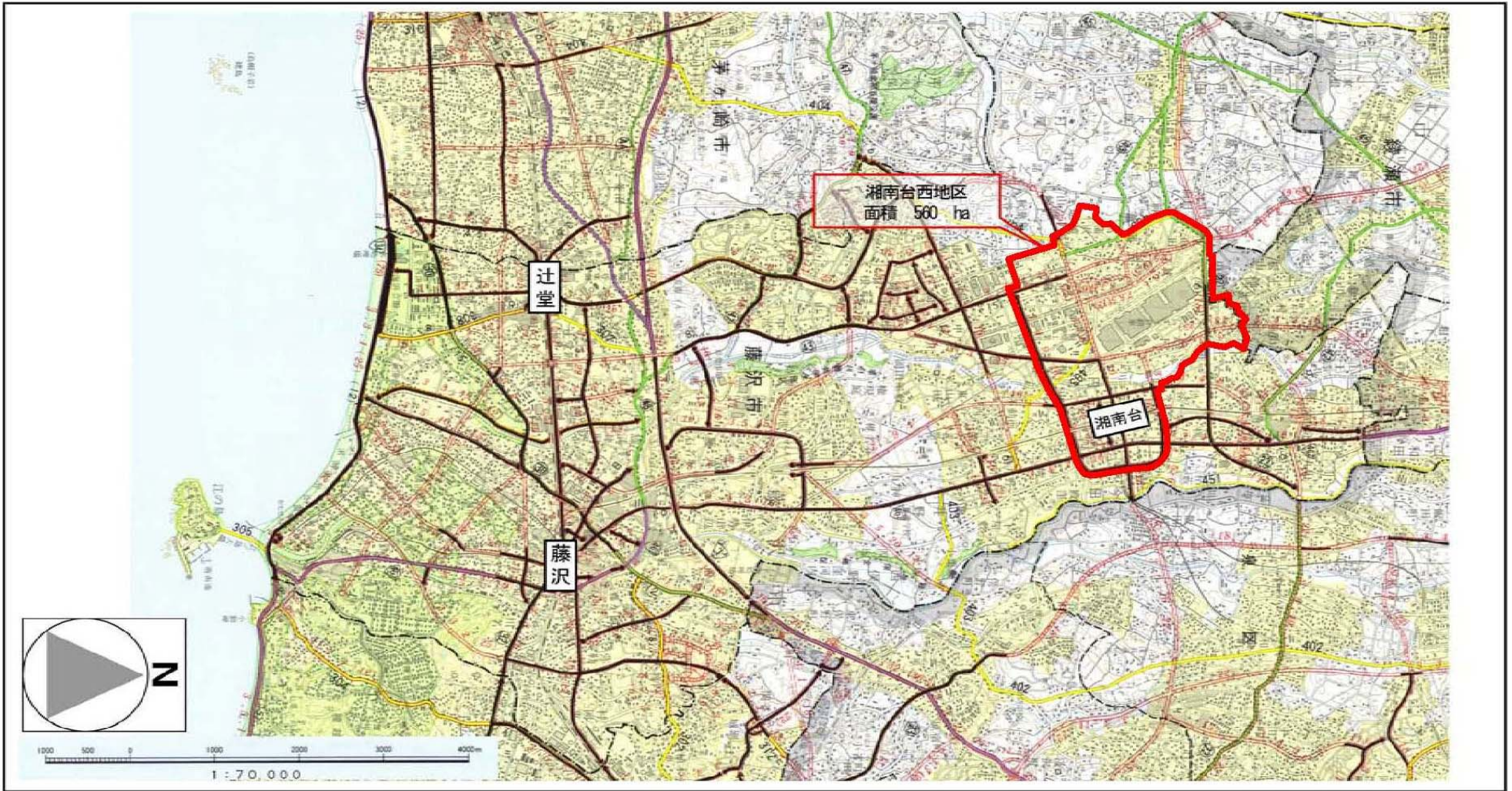
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○整備方針1 『子育て支援拠点の形成、地区内の安心、快適環境の整備』</p> <p>●市北部の子育て・子ども文化拠点を形成するために、湘南台文化センター(こども館)に子育て支援センター・ファミリサポーターセンターを整備するとともに、併設するこども館施設などの改修・バリアフリー化をおこないます。あわせて、周辺の子どもの家・保育園のリニューアル・耐震補強をおこないます。</p> <p>●歩行者の快適性の向上を図るために、歩道、地下自由通路や駅前広場の段差解消・放置自転車対策などをおこないます。あわせて、休憩施設・文化施設への案内板などの整備や商店街共同施設(街路灯・防犯カメラなど)のリニューアルにより、交流・憩いの空間をつくれます。</p> <p>●子どもたちを犯罪・事故から守る安心環境の形成と誰もが使いやすい公園の快適性の向上を図るために、地域住民と連携しながら公園施設の点検を実施し、公園施設の再整備・バリアフリー化や防犯施設(防犯カメラ、防犯灯など)の整備をおこないます。</p> <p>●居住者や来街者のまちへの愛着心の向上を図るために、商店街、地域住民、学生との連携によって、次世代を担う子どもたちにも忘れられない思い出となる地域活性化イベントを実施します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹事業: 道路事業(地下自由通路)</li> <li>・基幹事業: 公園事業(湘南台公園ほか8箇所)</li> <li>・提案事業: 湘南台文化センター充実化事業(こども館)、秋葉台公園施設整備事業</li> <li>・提案事業: 湘南台保育園再生事業</li> <li>・関連事業: 地域子どもの家再生事業</li> <li>・提案事業: 商店街活性化共同施設設置事業</li> <li>・関連事業: 商店街活性化ステップアップ事業(イベント)</li> <li>・関連事業: 湘南台くらし・まちづくり会議活動事業</li> <li>・関連事業: 公園ワークショップ事業、公園愛護会育成事業</li> <li>・提案事業: 超指向性音響システム(湘南台地下自由通路)</li> <li>・関連事業(市): 子育て支援センター、ファミリーサポートセンター事業</li> <li>・関連事業(市): 特定交通安全施設等整備事業、(協会): 駐輪場整備事業</li> </ul>
<p>○整備方針2 『交通環境の改善と公共交通の充実』</p> <p>●交通環境改善の根本策として、主要幹線道路(藤沢厚木線)・地区幹線道路(土棚石川線、菖蒲沢通り線)を整備します。あわせて、その沿道部の区画道路整備、周辺敷地の整序をおこなうとともに、歩行者にやさしいバリアフリーな歩道整備をおこないます。</p> <p>●駅前広場の効率的な利用とバス交通の輸送力増強の根本策として、連節バス(ノンステップ)の導入、PTPSなどによるバス交通の充実化を進めます。あわせて、バス走行環境の整備をおこないます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹事業: 土地区画整理事業(藤沢厚木線沿道エリア)</li> <li>・基幹事業: 道路事業(土棚石川線、菖蒲沢通り線、市道89号線、高倉遠藤線)</li> <li>・関連事業(県): 道路整備事業(藤沢厚木線、横浜伊勢原線)</li> <li>・関連事業: 道路整備事業(高倉遠藤線)</li> <li>・関連事業(県警、市、神奈中株): バス交通充実促進事業(接続バス(ノンステップ)・PTPS等)</li> <li>・関連事業(市): 土地区画整理事業(湘南の丘地区)</li> </ul>
<p>○整備方針3 『安心・快適で良好な居住環境の整備』</p> <p>●地区西側のスプロールが進んだ地域では居住者の定住意欲の向上や工場の操業環境の改善を図るために、土地区画整理事業による生活・操業基盤の整備・改善、下水道整備をおこないます。あわせて、居住地では地区計画による良好な街並みへの誘導をおこない新たな居住者の定着を促します。</p> <p>●居住者の利便性・快適性の向上を図るために、地域コミュニティ施設の整備や生活利便施設の誘導、近隣・街区公園の新設整備、歩行者にやさしいバリアフリーな歩道整備をおこないます。また、公園、地域コミュニティ施設の整備に際しては、ワークショップの実施など市民参加により整備を進めます。</p> <p>●地域の慢性的な交通渋滞の影響による生活道路への通過交通の進入を防ぐ根本策として、幹線道路、区画道路の機能分担が明確な道路計画に基づく道路整備を土地区画整理事業によって一体的におこないます。あわせて、交通安全対策を実施し交通安全性の向上を図ります。</p> <p>●地域防災性の向上を図るために、地域防災施設、防災調整池、下水道(雨水)を整備します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹・関連事業: (市) 土地区画整理事業(湘南の丘地区)</li> <li>・基幹事業: 公園事業(菖蒲沢第一公園他2箇所)</li> <li>・基幹事業: 地域生活基盤施設事業</li> <li>・提案事業: 下水道事業</li> <li>・提案事業: 地域コミュニティ施設整備事業</li> <li>・関連事業: 公園ワークショップ事業、公園愛護会育成事業</li> <li>・関連事業(組合): 土地区画整理事業(菖蒲沢境地区)</li> <li>・関連事業(市): 防災調整池整備事業</li> <li>・地区計画(菖蒲沢境・諏訪/棚地区)</li> </ul>
<p>その他</p> <p>●事業中から事業終了後の継続的なまちづくり活動について</p> <p>・市民と協働によるまちづくりを実施するため市民の提案システムとして設置している「くらしまちづくり会議」の定着が着実に進んでいます。事業の執行に際しては、この「くらしまちづくり会議」などと連携、協働を図り、事業中にも新たな提言を追加するなど地域の実情を事業に反映しながら進めていきます。</p> <p>・また、事業終了後も地域住民によるまちづくり活動が継続するよう誘導を図っていきます。</p> <p>●交付期間中の計画の管理について</p> <p>・防犯、バリアフリー化などのまちづくりは、地域住民と協働、連携しながら進めます。また、毎年、事業効果について評価や事業の進め方の改善などの検証をおこないます。</p> <p>・まちづくり情報については、ホームページ(開設済)やニュースなど通じて住民、企業への広報を充実します。</p> <p>・庁内横断的組織である「まちづくり事業研究会」やコスト縮減などのプロジェクトチーム(平成16年度5回実施)により、事業間の問題処理やコスト縮減作業を継続して実施していきます。</p>	



都市再生整備計画の区域

しょうなんだいにし 湘南台西地区 (神奈川県藤沢市)	面積 560 ha	区域 湘南台一丁目、湘南台二丁目、湘南台三丁目、湘南台四丁目、湘南台五丁目、湘南台六丁目、湘南台七丁目、桐原町、石川、葛葉沢、葛原、下土棚、土棚、円行、遠藤の各一部と石川六丁目、円行二丁目の各全部
-------------------------------	-----------	--



しょうなんだいにし ふしざわ  
 湘南台西地区(神奈川県藤沢市) 整備方針概要図

目標	『誰もが安心して快適に暮らし、働ける都市環境の創出』	代表的な指標	子育て支援・子ども文化施設の利用率数 (人/年)	145,000 (H16年度) → 160,000 (H21年度)
			地区移動時間の短縮割合 (%)	100 (H16年度) → 60 (H21年度)
			生活環境の改善割合 (%)	2 (H16年度) → 20 (H21年度)

